

手術前に中止が必要な薬について

薬剤部

やまもと
山本 麗央奈

当院では、薬剤師が手術前に中止が必要な薬の確認を行っています。

たとえば、「血液を固まりにくくする薬」は手術時の出血リスクが高くなるため、計画的に中止する必要があります。ほかにも手術前に中止が必要な薬は様々であり、薬によって中止する期間も異なります。このような薬が中止されていない場合、手術が延期になってしまうこともあるので、今飲んでいる薬を医師、薬剤師等に正確に伝えることが重要です。自己判断で薬を中止することは大変危険ですので、主治医からの指示を正しく守りましょう。

<手術前に中止が必要な薬の例>

- ①出血のリスクがある薬（こうけっしょうばんやく抗血小板薬、こうぎょうこやく抗凝固薬など）
- ②血栓症のリスクがある薬（おうたい黄体・らんほう卵胞ホルモン剤、こつそしょうしょうちりょうやく骨粗鬆症治療薬など）
- ③傷の治りが遅くなる・出血を生じる可能性がある薬（こうあくせいしゅようやく抗悪性腫瘍薬など）
- ④健康食品・サプリメント（こうけっせん抗血栓作用のあるもの、薬の作用を増強・減弱させるものなど）

薬の情報を正確に伝えるためのツールとして、お薬手帳を活用しましょう。お薬手帳はどのような薬をどのくらいの期間使っているかをすぐに確認できますし、薬の重複やよくない飲み合わせを未然に防ぐことができます。そのため、病院ごと、薬局ごとに分けるのではなく、すべて1冊で管理しましょう。2冊以上持っている方の場合、医療機関を受診する際にはすべて持参してください。



また、お薬手帳には使用している健康食品やサプリメントも記載するようお願いいたします。万が一緊急搬送された時や災害時にも役立つので、お薬手帳はいつも持ち歩くようにしましょう。

富山ろうさい病院では、毎月、魚津市ケーブルテレビ「NICE-TV」による行政番組「まちかど魚津」に、各診療科の医師が出演し、最新の医療情報を提供しています。

放送日程：10月1日～10月15日

放送時間：①午前7時 ②午後1時 ③午後5時 ④午後10時

「あなたのくすり いくつ飲んでますか？」

～高齢者の正しい薬との付き合い方～（出演者）薬剤部長 稲村 勝志



NICE-TV まちかど魚津

富山労災病院からのお知らせ



【過去の放送はこちらから】

URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/movie/index.html/>